

ぶらり
地元散策

日枝大神社

(川崎市川崎区小田)



この神社は、八王子社、稲荷神社、浅間神社、神命社、大鷲神社が合祀され天歴2年(948年)比叡山坂本山山王権現より勧請し『比叡宮』と称されました。その後、明治6年に村社(そんしゃ:旧制度の社格)に列せられて『日枝大神社』に改称されたと記録されています。

ご祭神は大山咋命。境内は鳥居、社殿、神楽殿、八王子社、社務所がありゆったりと落ち着いた雰囲気になっています。



手水屋の水石と竜の濯ぎをご覧になったり、写真の石を見つけてその意味を解き明かすのも面白いかと。

川崎市内で一番早い夏祭りとして知られる例大祭の5月第3土曜と日曜日には、狭い道路と境内に200店もの露天商で賑わいます。

神社から海側に路地を入り5分も歩くと小田銀座商店街があり、一部シャッターを閉じてい

る寂しさはあるものの、多くの店舗で昔の商店街散策が楽しめます。

商店街で唯一のお蕎麦屋では日本酒の種類も多く、板わさで一杯なんていうのも如何でしょうか。

散策人：当会役員



日枝大神社の概要



社号	日枝大神社
祭神	大山咋命
相殿	天照皇大神、大山津見命、豊受姫命 木花開耶姫命、大国主之命
境内社	八王子社
祭日	例大祭5月15日
住所	川崎市川崎区小田2-14-7

